

公安委員会定例会議(第18回)の開催状況

第1 日時 令和7年7月9日(水)

午後2時10分 ～ 午後4時6分

第2 出席者 佐伯委員長、五葉委員、小野委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長、
刑事部長、交通部長、警察学校長、情報通信部長
公安課長、総務課長

第3 議事の概要

1 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議会議録

総務室から、令和7年第17回公安委員会定例会議会議録について伺いがあり了承した。

(2) 公安委員会宛て苦情の受理

総務室から、公安委員会宛て苦情の受理について伺いがあり了承した。

(3) 禁止命令等実施結果

生活安全部から、禁止命令等実施結果について伺いがあり了承した。

(4) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果、23件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

2 報告事項

(1) 愛媛県警による暑熱対策の推進状況

警務部長から、愛媛県警による暑熱対策の推進状況について報告があった。

委員から「炎天下での警察活動は過酷であるため、暑熱対策のための装備資機材については、十分に活用して欲しい」との発言があった。

委員から「民間企業においても送風機付きの衣類を活用するほか、暑さ指数の計測機器を活用している。県警でも適切に暑熱対策を講じて欲しい」との発言があった。

委員から「最近の暑さは生命の危険を感じるレベルである。警察職員の暑熱対策は、県及び国を守るためにも非常に重要な対策であるため、しっかりと推進して欲しい」との発言があった。

(2) 愛媛県警察通信指令競技会の開催結果

生活安全部長から、愛媛県警察通信指令競技会の開催結果について報告があった。

委員から「通信指令は、事件等に対処する警察として非常に重要な役割を担っているため、この競技会は是非継続して欲しい」との発言があった。

委員から「競技会の開催は、実施結果を踏まえた上で改善を行い、訓

練がより上質なものになるようにして欲しい」との発言があった。

委員から「競技会はブラインド形式で実施しているとの報告を受け、実務に沿った非常に良い競技会である。若手警察官が表彰を受けており、着実に育成が図れていると感じた」との発言があった。

(3) 夏季における交通事故防止対策（7月～8月）

交通部長から、夏季における交通事故防止対策について報告があった。

委員から「夏季は、開放的な気分となる傾向があり、外出する人の増加が予想される。飲酒運転の取締りや各種事故防止の広報啓発を行い、しっかりと対策を行って欲しい」との発言があった。

委員から「夏季は涼しくなる夕方から外出する人が増加する。幅広い年齢層に対し、反射材の着用など効果的な広報啓発活動を行い、交通事故防止対策を行って欲しい」との発言があった。

委員から「当県では現在死亡事故が多発し、交通死亡事故緊急事態宣言が発令されている。横断歩道を渡る時も油断をしないような交通安全教育も行い、痛ましい死亡事故がなくなるよう各種対策を徹底して欲しい」との発言があった。

以 上